

二軍縮ニヨル解雇手當ハ突如同業者ト同一ニ支給スルコト
 二條件ハ今後有効ナラレムルコトニ協定セリ

横濱船渠株式會社爭議一覽表 (爭議発生三月五日迄ノ爭議概況)

場所	横濱市長住町三番地	職工總數	四一九七
會社名	横濱船渠株式會社	職工全員	
經營者	社長 須田利信	參加人員	約二四〇〇
業種	造船及船舶修理	内硬水認 ル者	
資本金	壹千萬圓	會社内ノ 労働團體	横濱造船工組合(日本労働總同盟系) 總會員 一〇〇〇 横濱技士聯合會(造船工組合) 提擧セルモ 會員 一四〇〇
原因	日本労働總同盟系ニ横濱造船工組合(約千名)力從來會社ノ所屬ヲシテ横濱技士聯合會(會員約千四百名)ト提携シテ軍備縮少ニ伴フ失業不遂ヲ全職工ヲ勸誘シテ失業ニ對シテ程度ノ保証ヲ得ルカ爲メ三月十日會社ニ對シテ要求ヲ提出ス		
要求事項	最初職工側ノ軍備縮少ニ伴フ解雇手當ハ 一 勤続六月未満者ハ日給六ヶ月分ヲ支給シ以上一ヶ月ヲ増ス毎二日給二百分ヲ加算スルコト 二 退職者ニハ勤続一年以上半年未満ハ日給三分ヲ支給シ半年ヲ増ス毎二日給十月分ヲ加算スルコト 三 軍備縮少ニ伴フ全國的ナルモ他ノ民間同業同様ニ支給スベシ 四 本年中秋節對ニ解雇セズ		
及會社側	ト言明シタルガ其後職工側ハ解雇手當全國民間同業者並ニ支給セト迫リ會社側ハ関東同業者並ニ支給スベシトテ全國ト関東ト差アリテ妥協成ラズ二十六月交渉斷絶セリ		